



令和8年 10月8日

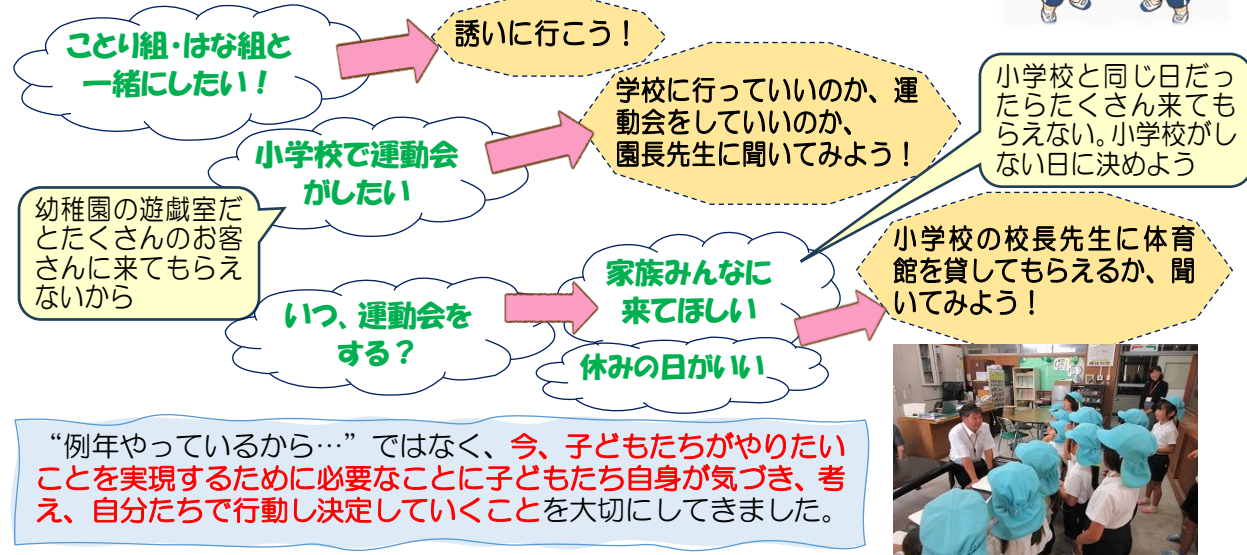
9月の長雨を越えて、ようやく朝晩が涼しくなりましたね。遊戯室や小学校の体育館でわくわくきらきらうんどうかいに向かう遊びでたくさん体を動かしている上に、戸外に出ると鬼ごっこを始めるかぜ組の子どもたちは毎日びしょり汗をかいています。

9月から、どんな運動会にしたいのか毎日子どもたちと一緒に考え、試しながら自分たちのやりたいことを見つけ、自分の目標に向けて取り組んできました。友達と一緒に進めることの楽しさ、そして難しさを感じ、始めはうまくいかなかったことも繰り返し挑戦すると上達していくことの喜びを一人一人が感じてきています。土曜日は、指折り数えて楽しみにしているわくわくきらきらうんどうかい。かぜ組の子どもたちのやる気パワー、そして自信に満ちた姿をたくさん発揮できる一日になるよう願っています！

「どんな運動会にしたい?」「どんな所を応援してほしい?」と子どもたちに尋ねると、「楽しみだから、わくわくする運動会!」「頑張っているところがキラキラしてると思う」「かっこよく走っている所を応援してほしい」…等、期待がたくさん詰まっている言葉が出てきました。その言葉をつなげ、今年度の運動会を「わくわくきらきらうんどうかい」と名付け、「運動会の歌を作りたい」という願い通り、歌もかぜ組の子どもたちと相談しながら作成しました!

「わくわくきらきらうんどうかい」に向かって、かぜ組にできること...

“幼稚園の皆で運動会がしたい”とかぜ組で決めてから、「どんなことがしたい?」「どんなことが必要かな?」を考えました。



そして、昨年のだのしいかひの写真を見ながら「学校で運動会をしてるってわかるように看板がいる!」「かぜ組はおばけで、ことり組とはな組の遊びも看板に付けよう」「前のかぜ組が体操を見せてくれたから、今度は今のかぜ組がやろう!」「マイクで、何が始まるか言うのもやりたい!」等、やりたいことがたくさんありました。すべてホワイトボードに書くと「かぜ組って忙しいな~」「やること、いっぱいあるやん!」と話す子どもたちの表情はとても嬉しそうでした◎
全員で同じ役割を分けるのではなく、一人一人がやりたいことを選んで任せることにしました。アナウンスや道具の準備、体操の見本、看板作りを分担しています。どの役をやろうと決めたのか、お子さんに聞いてみてくださいね。

プログラム4番(いくぞ! ようかいしっぽとり)

クラスで繰り返し取り組みながら、困ったことや「今のはどうすればよかった?」をその都度話し合うことを積み重ねてきました。

しっぽが短いんじゃない?

しっぽは1回だけ折って、長く出そう

笛が鳴った時には取らないようにしよう

笛の合図が鳴った時に取られて嫌だった

5秒数えればいい!

54321と数えている間は取ってもOK。ホイッスルが鳴ったら取らない

短かったら取りにくいから逃げるだけになる

いつ笛が鳴るか分からないから、先生に吹くよって言ってほしい

休憩したい時にはフラフープの中に入ってOK。10秒まで。バリア場にいる時は、しっぽは取らないし取られない。

鬼ごっこの時はバリア場があったからしっぽ取りでも作ろう!

かぜ組のしっぽのルールは、子どもたちが気付いたことを話し合い、実際に対決をしてみてどう感じたかを出し合って決めてきたものです。

とられないための作戦やもん!

ずっと走ってたら疲れるな…お茶休憩をする?

途中でいなくなったら困る

勝敗のある遊びのため、「頑張って速く走ってるのに取れない!」等と悔しい気持ちを表す子もいました。「負けて悔しい気持ちをした人は、もっと頑張る気持ちが湧くんだよ」と伝え、次にどうなりたいのか考えるようにしてきました。だんだんと自分のことだけでなく、友達の姿を応援するようにもなりました。「〇〇ちゃん、お願い、頑張って!」「後ろ、気を付けて!」と応援の声掛けにも変化が表れていました。

そして、なにより子どもたちの思いが強い“妖怪”をどう遊びに取り入れるのか…子どもたちともたくさんアイデアを出し合い、妖怪たちが運動会をするために集まって、子どもの姿に化けてしっぽとりをしよう!ということになりました★皆で替え歌を考えようかい手遊びも少しだけ登場します。まさに百鬼夜行になってきました…!



自分のチームの魂を守りつつ、相手チームの魂もしっぽもねらい合うという、とても高度な遊びになってきました!

そろそろ鳴らそうかな?

大事だからキラキラしよう!

魂ってどんな形?

しっぽを取られないようにかわしたり、友達のしっぽを、隙をついてねらったりしながら思い切り走る子どもたち。日に日にどの子もスピードにも身のこなしにも磨きがかかり、わくわくする戦いになってきました!

そして、友達と名前を妖怪名で呼び合うほど、毎日の生活に妖怪の世界があふれている、かぜ組らしいコミカルな入場も必見です!
白熱する戦いを、応援で盛り上げてくださいね!



【しっぽとりの演技について】

- 妖怪に扮したり、作った妖怪を手を持ちたりして、入場します。
- 人間の子どもに化け、カラー帽子をかぶった後、2チームに分かれてしっぽとり対決をします。
1回戦：かごの中にしっぽが残っていれば、一度取られても復活できるエンドレスしっぽとり対決。
2回戦：しっぽは一人一本限り。フラフープのバリア場が登場します。
3回戦：しっぽは一人一本、そして妖怪たちが大切にしている魂を守ったり狙ったりする対決。
勝敗は、しっぽの残数と、取った魂の数で決めます。

※チーム分けについては8日(木)9日(金)降園時に掲示しますのでご確認ください。

プログラム8番【心ひとつにフラなわショー】

はな組の頃から継続して挑戦してきたフラフープやなわ。かぜ組になってからは音楽に合わせて跳んだり動きを友達と合わせたりすることが楽しくなっていました。運動会でやりたいことを話し合った時からお客さんに見てもらいたかったことのひとつです。



二人組でどんなことができるかな？



友達と考えた動きを見せ合い、真似しながらまた新しい動きを思いついていました。



虹の表現

曲の雰囲気に合わせてイメージした動きを試したり、今まで子どもたちが考えた動きを曲調に合わせて並べ替えたりして、ダンスを構成しました。

ゆったりとした間奏を聞いて「こんな感じかな？」とフープを、弧を描くように動かす表現を思いつきました。皆でやってみて「同じフープの色で並ぶ？」「虹みたい！」とイメージが子ども同士で重なり合い、“虹の表現”と名がつけました。

子どもたちがやってみてみたいと思ったことをつなぎ合わせると、隊形移動も増えました。遊戯室で動きを覚え、体育館で場所を確認し、繰り返しやってみるという、とても難しいことに挑戦しています。何度も繰り返すうちに、子どもたち自身が「うまくできた！」と感ずることが増え、“もっとかっよく見せたい”と次への意欲をもつことにつながっています。

【フープ・なわの演技について】

- 初めは「♪きみに100パーセント」に合わせてフラフープ・なわ、自分で取り組みたい道具を決めてチャレンジタイムです。はな・ことりの園児席前に一列に並び、前半はフラフープチャレンジ、中間はなわチャレンジ、最後はフープ・なわ全員で表現します。(自由隊形です)
- 「♪Honto」に合わせて全員でフラフープダンスをします。
1人→2～3人組→虹の表現→グループと隊形移動があります。

※曲の始まりの待機位置についてはグループ表と合わせて掲示しますのでご確認ください。



チャレンジタイムではやってみたい技、自信をもって見せたい技が増えてきています。また、全員でのフラフープダンスでは互いの動き、リズムを感じ、動きが揃うようになってきました。毎日繰り返し取り組みながら、一人一人が楽しみ、皆で成功させたいという気持ちが、ダンスの動き、子ども同士の声掛け、まなざしから感じ取れます。

かぜ組19人で気持ちを一つに、最後までやる気一杯に演技に向かうかぜ組の姿をご覧ください！

プログラム6番【めくってめくってゲーム】

「はな組と一緒に何かやりたい！」という思いから、どんな遊びができるかな…と見つめたのが、今のかぜ組がはな組の頃に楽しんでいた大型オセロゲームでした。



青と黄色だったら、かぜ組の帽子の色だから、はな組さんは分かりにくいかな？



作り変えたもので遊んでみて、「これでいい感じ♪」と実感したかぜ組でした！

準備や片付け等、去年は助けてもらっていたところを今度は自分たちがリードして進められる喜びを感じているかぜ組の子どもたち。しっぽとり同様、チーム戦なので、「しっぽとりのかたきを取るぞー！」などと意気込む姿も見られます。はな組と力を合わせて楽しむ姿を応援してください！

黄チーム：一回戦 2グループ・2回戦 1グループ
赤チーム：一回戦 3グループ・2回戦 4グループ



自分たちの演技の動画を見て、「かっよく決まったな」と思う姿を見ついたり、「もうちょっとうまくやりたい」と改善点を見つけたりしていました。

1年生のダンスを見せられました。「声がそろっていてかっこいい」「すぐに丸くなられてすごい！」等、真似をしたい姿を見つけ、刺激になりました！



「うんどうかいを幼稚園の皆と一緒にしたい！」とかぜ組で考えてから、何度もクラスで話し合い、やると決めたことに繰り返し取り組み、会を開くための準備を進めてきました。“これも、皆に任せられるかも…”と担任の欲が出るほど、子どもたちがコツコツと自分たちにできることに取り組む姿が見られました。また、友達が作ったものを見て「めっちゃいいやん！」「すごいな」と認め合えるところも、かぜ組の子どもたちの素敵なおところだと日々の姿から改めて感ずることができました。「かぜ組の皆で力を合わせたい」という気持ちも強く、子ども同士、さりげなく気に掛け合う姿も見られ、クラスとしての成長を感じています。

わくわくきらきらうんどうかいで見ていただく競技・演技のすべてに子どもたちの思いがこのクラスだよりで伝えきれないほど本当にたくさん詰まっています。当日だけでなく、今日まで取り組んできた過程のすべてにとっても価値があると感じています。「あと〇日で、わくわくきらきらうんどうかい！」と期待を高めているかぜ組。私も子どもたち同様、土曜日が楽しみです！

家族の人をはじめ、たくさんの方に応援してもらえることで、より張り切る姿もあれば、「格好よく見せたい」と自分のふるまいを意識し、緊張が高まる子もいるかもしれません。一人一人が、自分の力を発揮し、仲間と楽しんで取り組む姿を最後まで応援していただくと幸いです。

最後になりましたが、たのしいかいまでにPTA役員・サポートの皆様には予行や準備からお世話になり、ありがとうございました。当日も、どうぞよろしくお願いいたします。

かぜ組の子どもたちにとっても、保護者の皆様にとっても、心に残る、わくわくきらきらうんどうかいになりますように…★よろしくお願いいたします！